

地域理学療法における
COVID-19感染対策
フローチャート
～訪問・通所編～

日本地域理学療法学会
COVID-19特別チーム感染予防対策班作成

2021年3月

COVID-19感染対策フローチャート利用方法

1.COVID-19感染対策フローチャート分類

- 感染予防対策（訪問・通所共通）
- 感染予防フローチャート（訪問編）
- 感染予防フローチャート（通所編）
- 感染疑い発生時フローチャート（利用者編）
- 感染疑い発生時フローチャート（スタッフ編）

2.フローチャート利用方法

- PC等の端末での閲覧時は、フローチャート内の↔マークや👉マークをクリックしていただくと、その項目に関するリンク先へ移動することが可能です。
- ↔マークのリンク先はインターネットを經由し、詳細情報が掲載されているページが開きます。
- 👉マークをクリックしていただくと、関連する他のフローチャートへと移動します。

COVID-19感染予防対策（訪問・通所共通）






1) 個人防護具

- 理学療法士
 - マスク（常時）
 - アイガード（常時）
 - ガウン（必要時）
 - グローブ（必要時）
- 利用者
 - マスク（常時）
 - アイガード（必要時）



2) 手指衛生

- 介入前後で理学療法士および利用者ともに手指消毒を行う
- 1介助1消毒
- 前腕まで汚染された場合は前腕部まで洗う






3) 使用機器の消毒

- 使用毎に消毒 
- パルスオキシメーター 
- 体温計 
- 聴診器 
- 血圧計 
- 介入毎に破棄
 - ガウン
 - グローブ

4) 3密の回避

- 密閉空間（換気悪い）
- 密集場所（多人数が集まる）
- 密接場面（間近で会話・発声）
- 訪問時の注意点 
- 通所時の注意点 

5) 利用者様・職員の体調不良時

- 体調不良時の対応
 - 利用者フローチャート 
 - スタッフフローチャート 
- 特徴的症候 
- 濃厚接触者定義 
- 感染疑い例発生時の対応 

COVID-19感染予防フローチャート（訪問編）

訪問前準備

1) 利用者への訪問前説明

- ① リハビリ時のマスク装着依頼
- ② 特定症状がある場合には訪問リハビリ前に事前連絡のお願い

2) 感染予防備品等を準備

- 予備マスク
- ゴーグル（アイガード）
- ガウン
- ディisposable手袋
- 手指消毒用アルコール
- アルコール綿
- ペーパータオル
- ハンドソープ
- パルスオキシメーター
- 体温計

訪問時

3) 利用者宅到着時

- ① 個人防護具の準備
- ② 適切な手指衛生
- ③ 利用者の体調確認
 - ・ 特定症状中心に問診
 - ・ フィジカルエグザミネーション
- ④ 同居家族の体調確認

特徴的**症状あり**
感染**疑い**フローチャート

4) リハ実施中

- ＜屋内では＞
- ・ 正面に向き合う状況を避ける
 - ・ 居室の換気を行う
- ＜屋外では＞
- ・ 商業施設など多人数の集まる場所は避ける
 - ・ 不特定多数が接触する手すり使用しない
- ＜屋内・外とも＞
- ・ マスク装着による呼吸困難感に注意

5) リハ終了後

- ① 使用機器の消毒
 - ・ 体温計・パルスオキシメーター・聴診器・ゴーグルなど
 - ・ アルコール綿にて行う
- ② ガウン・手袋の破棄
 - ・ ビニール袋に封入し利用者宅に廃棄
- ③ 手洗い・手指消毒

COVID-19感染予防フローチャート（通所編）

●送迎時[∞]

- 利用者本人、家族の体調確認
- 車内）○車内エアコン「外気モード」 ○車内窓2か所以上の開窓換気

特徴的
症状あり
感染
疑い
フローチャート[∞]

●事業所到着時

- 手指衛生の徹底 ○車いす等の消毒 ○送迎車の環境整備（消毒）

●リハビリ場面[∞]

- ①個別リハビリ
 - 同時実施人数を減らす
 - 共有物や機器の頻回な消毒
- ②屋外リハビリ
 - 適切なフィジカルディスタンスをとる
 - 密集しない時間・場所設定
- ③集団リハビリ
 - できるだけ避けることが最善である
 - 一度に行う人数を制限
 - 声を出す機会は最小限
 - 必要に応じパーテーション設置

●食事場面[∞]

- 椅子・テーブルの事前消毒
- スタッフ・利用者の手洗い、消毒
- 人数を分散し密集しない
- 食事中の会話は最小限
- 熱発者は個室で対応

●リハ会議 サービス担当者会議[∞]

- 電話、文書、メール、テレビ会議等を活用
- ※会議録に実施方法を記載

●入浴場面[∞]

- 密を防ぐスケジュール調整
- 個浴での介助なし入浴
- 換気の徹底（開窓、扇風機と換気扇併用）
- 介助が必要な場合は原則清拭
- 清拭使用済タオルは消毒
- 手すり、蛇口などの消毒

●送迎時

- 乗車前手指衛生
- 介助毎の手指消毒

●帰宅時

- ユニフォームから着替え手指衛生

COVID-19感染疑い発生時のフローチャート（利用者編）

注
意
点

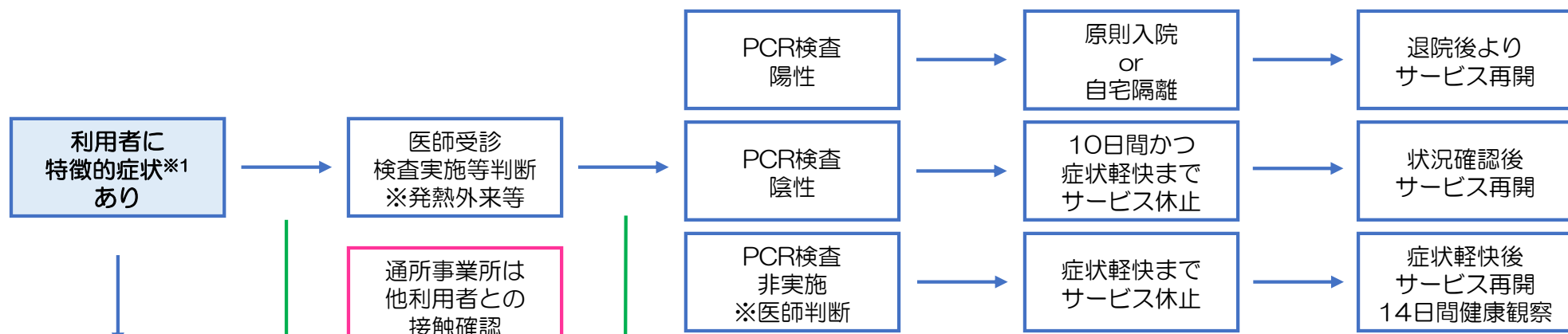
- 原疾患や平熱、普段の症状と比較する
- サービス休止検討
- サービス継続する場合は要感染予防対策

- ※1 特徴的症狀
- ① 感冒様症状：発熱、咳嗽、喀痰、咽頭痛、鼻汁
 - ② 頭痛や強い倦怠感
 - ③ 筋肉痛
 - ④ 消化器症状（嘔気・軟便・下痢）
 - ⑤ 嗅覚や味覚の異常
 - ⑥ せん妄や意識障害（高齢者非特異的症狀）
 - ⑦ 呼吸困難や喘鳴
 - ⑧ 感冒様症状が長期間（4-7日間）継続する

陽性の場合
は
関係事業所
他の利用者への連絡

再開する場合は、同居家族等に
陽性者、有症状者が
いないことを確認

利
用
者
対
応



担当CM等
関係者へ連絡

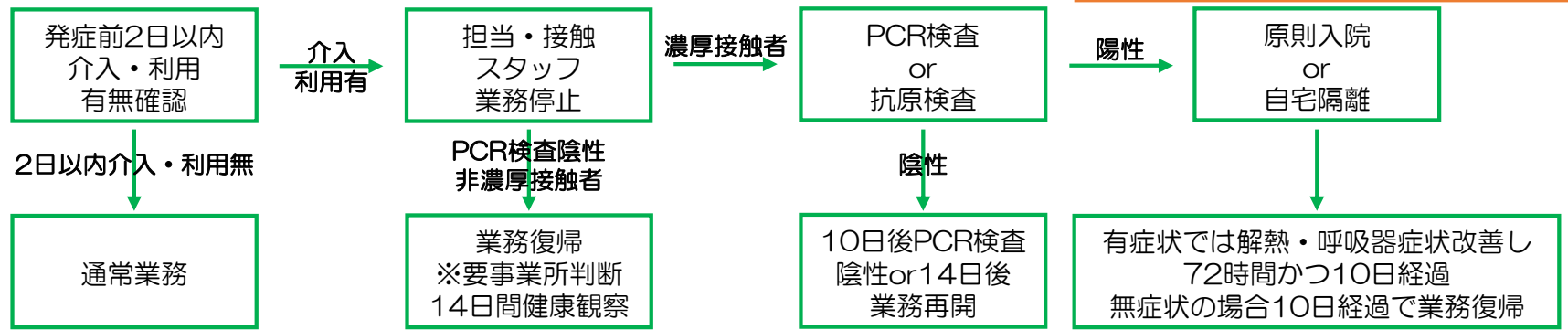
※通所事業所
他利用者の対応は
スタッフ対応同様

濃厚接触者※2は
保健所判断

通所事業所の
事業停止等は
保健所要相談

- ※2 濃厚接触者定義
- ① 陽性者と同居あるいは長時間の接触者
 - ② 適切な感染防護無しに陽性者を診察、看護もしくは介護した者
 - ③ 陽性者の気道分泌物もしくは体液等の汚染物質に直接接触した可能性が高い者
 - ④ 1m程度の距離で、必要な感染予防策なしで陽性者と15分以上の接触があった者

ス
タ
ッ
フ
対
応



COVID-19感染疑い発生時のフローチャート（スタッフ編）

注
意
点

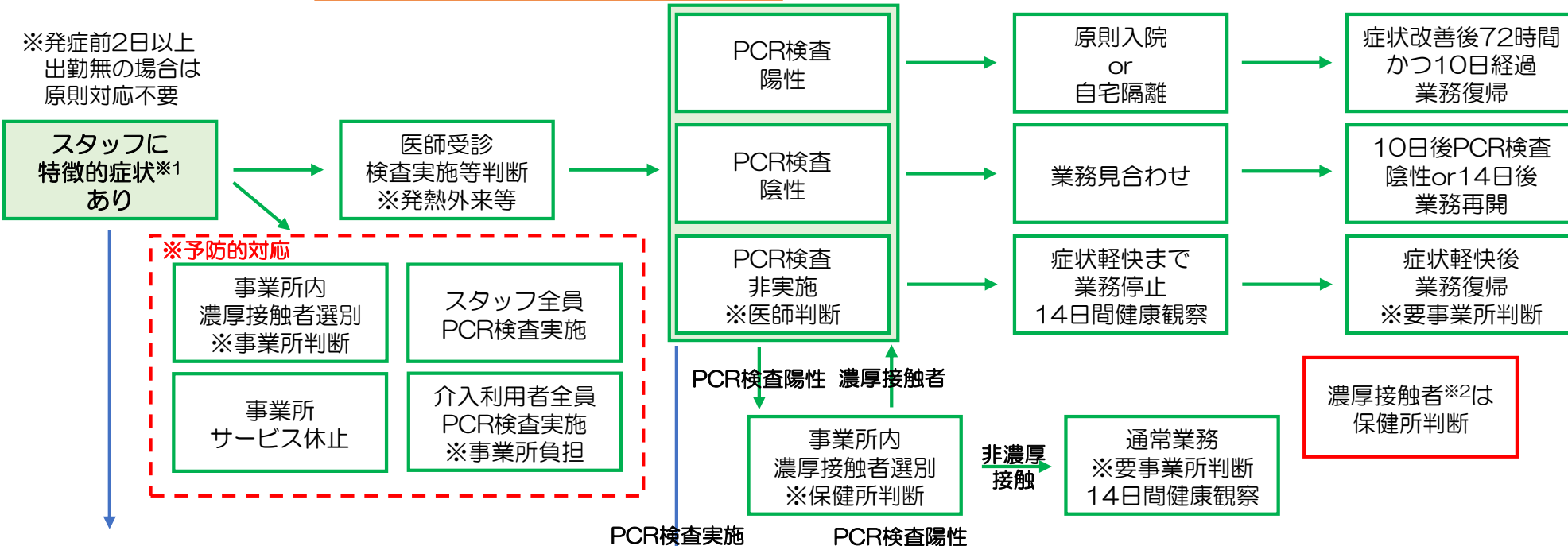
- 原疾患や平熱、普通の症状と比較する
- 業務停止検討
- 事業所内感染予防対策

- ※1 特徴的^①症状
- ① 感冒様症状：発熱、咳嗽、喀痰、咽頭痛、鼻汁
 - ② 頭痛や強い倦怠感
 - ③ 筋肉痛
 - ④ 消化器症状（嘔気・軟便・下痢）
 - ⑤ 嗅覚や味覚の異常
 - ⑥ せん妄や意識障害（高齢者非特異的^②症状）
 - ⑦ 呼吸困難や喘鳴
 - ⑧ 感冒様症状が長期間（4-7日間）継続する

陽性的場合は
関係事業所・保健所
他の利用者への連絡

- ※2 濃厚接触者定義^③
- ① 陽性者と同居あるいは長時間の接触者
 - ② 適切な感染防護無しに陽性者を診察、看護もしくは介護した者
 - ③ 陽性者の気道分泌物もしくは体液等の汚染物質に直接触れた可能性が高い者
 - ④ 1m程度の距離で、必要な感染予防策なしで陽性者と15分以上の接触があった者

ス
タ
フ
対
応



利
用
者
対
応

